

悠 久

～タイトル由来～
「果てしなく長く続いてほしい」という想いから、これまでもこれからも福祉事業に携わっていくという、強い信念と未来への期待を込めています。

広報紙 悠久

第1号 平成23年 7月発行
新潟県村上市上の山2番17号
TEL 0254(50) 2222

社会福祉法人 村上岩船福祉会
URL:<http://www.murakamiwafune.or.jp/>



浦田の里の七夕飾り

御挨拶

理事長 齋藤 勉

この度、六月の役員改選にあたり、凶らずも理事長を拝命いたしました。

三月十一日に発生した、東日本大災害の多くの罹災者の皆様には深甚よりお見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復興を念じております。

当福祉会は特別養護老人ホーム六施設や、障害者支援施設など十施設に約八〇〇人の方々がご利用されています。

平成十二年四月に発足した介護保険法の施行により、広くご利用いただけることになったものの、入所出来ない方々、即ち入所待機者が管内には約一〇〇〇人にも達している現状にあつて大変申し訳のないところと思っております。

入所判定に当たっては、従来のように申込み順番ではなく、国の基準に基づき、介護度の高い人、社会的緊急度の高い人などが優先されるシステムになっております。そして入所生活が安心、安全で楽しくなるよう、全職員が専門的知識を駆使して頑張っております。

今、核家族社会にあつては益々その付託が増えるものと推察し、地域に理解され、開かれた施設を目標として前進する所存であります。どうかご指導の程お願い致します。



社会福祉法人
村上岩船福祉会
基本理念
一人ひとりの安心と笑顔のために



障害者支援施設浦田の里 (入所50名、短期6名)

- 施設入所支援
- 短期入所(児童・者)
- 生活介護
- 自立訓練(生活)
- 日中一次支援事業
- 相談支援事業

障害福祉サービス事業所浦田の里(通所)(40名)

- 生活介護
- 就労継続支援 (B型)
- 村上市岩船浦田山231-1
- TEL 0254-53-1803

あかね寮 (5名)

村上市大穴10-6

いいのホーム (5名)

村上市飯野3-15-49



特別養護老人ホームゆり花園(長期50名短期15名)

- 在宅介護支援センターゆり花
- 村上市勝木862-10
- TEL 0254-77-2475

障害福祉サービス事業所みどりの家朝日 (20名)

- 村上市鶴渡路1999-2
- TEL 0254-72-0288



特別養護老人ホーム羽衣園(長期70名短期20名)

- デイサービスセンター羽衣 (32名)
- 居宅介護支援事業所羽衣
- 在宅介護支援センター羽衣
- 村上市岩沢1616
- TEL 0254-72-0055
- 高齢者生活福祉センターふれあい羽衣** (15名)
- 村上市岩沢1622
- TEL 0254-72-6722



特別養護老人ホームいわくすの里(長期80名短期20名)

- デイサービスセンターいわくすの里 (27名)
- 居宅介護支援事業所いわくすの里
- 在宅介護支援センターいわくすの里
- 障害者支援施設いわくすの里** (入所20名短期2名)
- 施設入所支援
- 短期入所
- 生活介護
- 村上市上の山2-17
- TEL 0254-50-2100

障害者支援施設いわくすの里 (入所20名短期2名)

- 施設入所支援
- 短期入所
- 生活介護
- 村上市上の山2-17
- TEL 0254-50-2100

本部事務局

TEL 0254-50-2222



障害福祉サービス事業所みどりの家 (30名)

- 村上市羽黒町1-3
- TEL 0254-52-1930



特別養護老人ホームさつき園(長期100名短期20名)

- 居宅介護支援事業所さつき園
- 在宅介護支援センターさつき園
- 村上市北新保683-9
- TEL 0254-66-8877

認知症高齢者グループホームまつかぜ (9名)

- 村上市北新保683-1
- TEL 0254-66-8882



特別養護老人ホームたかつぼ (長期70名短期20名)

- デイサービスセンターたかつぼ (27名)
- 居宅介護支援事業所たかつぼ
- 在宅介護支援センターたかつぼ
- 村上市下鍛冶屋572-7
- TEL 0254-62-1455

認知症高齢者グループホームたかつぼ (9名)

TEL 0254-62-1478



特別養護老人ホーム垂水の里(長期50名短期20名)

- 居宅介護支援事業所垂水の里
- 在宅介護支援センター垂水の里
- 関川村大字湯沢728-1
- TEL 0254-64-2322

東日本大震災に係る義捐金

4月27日、村上岩船福祉会から東日本大震災の義捐金として日本赤十字社に対し総額135万7千円を寄贈させていただきました。◇義捐金は当法人の役員、職員親睦会や関係職員からの善意を取りまとめたものです。◇東日本大震災は想像を絶する被害をもたらし、未だその爪痕を残しています。◇法人として何か少しでも役に立てないものかと、前理事長富樫賢一から3月理事会で提案があり、多くの賛同を得て今回の寄贈となりました。◇写真は、日本赤十字社村上市区長の大滝平正市長に目録を贈呈した様子です。

本部事務局長 稲垣 秀美



(株)村上新聞社提供

特別養護老人ホームにおける 看護職員と介護職員によるケア連携

特養に入所されているご利用者の高齢化・重度化により口腔内の痰吸引等医療的ケアのニーズが高まって来ています。この度、厚生労働省から示された研修プログラム（2日間に渡り14時間）に基づき、研修を修了した特養の介護士に限り医療的ケアが実施できることになりました。

当法人では、各特養の介護士を一箇所に集め、県の研修を受講した看護師が講師となり、研修会を行っています。各施設内には「医療的ケア安全対策委員会」を立ち上げ、嘱託医の指示を得て医療的ケアを実施しています。今後も法制度の改正を踏まえながらニーズに対応しサービスの質の向上に努めます。

特養サービス管理課長 田巻 清美

「実技研修の様子」



新任職員研修

5月18日、法人内の新任職員24名が浦田の里を会場として7時間に渡る研修を受けました。研修では、法人職員としての連帯感や働きがいに触れ、専門性について学びを深めました。特に先輩職員からのアドバイス、新潟県介護福祉会西本副会長による接遇マナー講習やみどりの家朝日の視察は、非常に有意義なものとなりました。

参加された職員からは、「社会人として、また仕事上の経験者としての先輩が沢山いることを実感でき、頼れる人がいて安心した。」「日々の繰り返しの日々から原点に戻れるような一日になった。」等の感想が聞かれ、新任職員のこれからの活躍が期待できる研修会となりました。

研修課長 田村 浩子



浦田の里では、「障害者支援施設」「障害福祉サービス事業所（通所）」、「共同生活介護・共同生活援助（あかね寮・いいのホーム）」、「相談支援事業」のサービスをを行っています。

【障害者支援施設】

今年度より、新体系に移行し施設入所支援をベースに、生活介護、自立訓練（生活訓練）の年中活動を行っています。

【生活介護】

浴室を改修し特殊浴槽を設置しました。今まで以上に手厚い入浴介助が実現でき、利用者も快適に入浴を行っています。また、入浴だけでなく職員増員に伴い、一人ひとり手厚い支援が出来るようになりました。



【自立訓練（生活訓練）】

調理実習や買物外出、昨年に比べ外出する機会が多くなり、利用者の皆さんも大変喜んでおります。利用している皆さんからも、「もつと色々なことに挑戦してみたい」との意見も聞かれています。



【障害福祉サービス事業所（通所）】

浦田の里（通所）が新体系に移行して一年が経ちました。利用者職員共々、試行錯誤しながら多機能型事業所を一年経験しました。その経験を基に今年度からそれぞれ新たな取り組みを行っています。

【就労継続支援B型】

昨年からの作業に引き続き、新たな取り組みとして野菜くずから作製した肥料を使用しての野菜作りを行っています。



作物の販売を目標に利用者も生き生きと作業に取り組みんでいます。

【生活介護】

「安心して生活できる場」を提供できるように、健康管理や衛生管理、作業訓練活動などを行っています。また今年度からは、園芸やキュウリ、

サツマイモなどの栽培も始めました。きれいな草花のいやし、野菜作りの過程や収穫の喜びを通して心身のケアを行っています。



【あかね寮】

この度あかね寮の玄関を改修しました。今まで以上に快適となり、利用されている五名も大変満足しております。

休日などは、それぞれに野菜を作ったり花を育てたりとても有意義な生活を送っています。



【いいのホーム】

いいのホームでは、お風呂場とキッチンを取り組み！広くて大きいお風呂に大満足！前よりもお風呂の時間が楽しみになったと喜んでます。他にも床の張替えを行い、

とても使いやすくて生活しやすい環境となりました。今度はこの改修なのかな？



【短期入所】



家族の病気や冠婚葬祭、その他の理由により家族で対応できない時などに、短期間宿泊をしてお利用いただきます。障害程度※区分1以上の方が対象です。

【日中一時支援事業】

保護者の就労、疾病その他の理由により、日中活動の場所が必要な方にご利用いただけます。



【浦田の里在宅支援窓口】

障害をお持ちの方の相談を行っています。分からない事、困った事があれば、お気軽にご利用下さい。



電話 53-3673

渡邊・横山

みどりの家

『平成23年度各作業班の取り組み』

みどりの家は、この四月より就労継続支援B型事業所に生まれ変わりました。同時に新たな仲間も十二名加わり、定員もみどりの家が三十名、みどりの家朝日が二十名となりました。

今年も自主生産作業を中心に推進してまいります。

『クリーニング作業』

みどりの家朝日では、当法人の特別養護老人ホームや他施設のリネン類や清拭、衣類、タオルの洗濯・乾燥・仕上げ・納品作業を行っております。

五年目を迎えたこの四月からは、新たに二つの特別養護老人ホーム

と障害者支援施設

一つの200名分の衣類

洗濯、たまたみ作業が

加わり、忙しい日々

を過ごしております。

新たに加わった

七名の仲間を含め

た二十名全員で

今まで以上に協力

し合いながら作業

を進めていきたい

と思います。



『農耕作業』

三年目を迎え、利用者の増員に伴い畑の規模も増やしました。自主的に参加する利用者の皆様も増え、生き生きとした表情で作業を行っています。

また、昨年

度末には、椎

茸栽培を開始

しました。毎

年二千本ずつ

ホダ木を増や

し、冬季間の

中心的な作業

として、大き

な収入源にな

ると期待して

います。



『精米作業』

利用者が丹精を込め自家精米したお米を、一人でも多くのお客様に提供することができるよう、より一層力を入れ作業に取り組みで参りたいと思います。

今年、地元

のスーパーマ

ーケット等に

販路を拡大し

たいと考えて

います。



『受託作業』

三年目を迎えた、羽衣園リネン交換作業に今年度から、ユニットの作業も加わりました。一回の参加者も三名から五名に増え、十六名の方が参加して

ます。四月か

らは、新しい

施設外作業と

して、県から

委託され、保

健所の清掃業

務が加わりま

した。

毎週水曜日の

午前中、四名

の方で作業を

行い、二十七

名の方が交代

で作業を行っ

ています。



おしらせ

今年度、特別支援学校に一名、特別養護老人ホームゆり花園に二名の就職が決まりました。

特別支援学校では、業務支援員として校内の清掃

や教員の補助などの仕事を行っています。ゆり花園

では、一年間のリネン交換作業の実習を経て、四月

からパート職員として雇用されました。三名ともこ

れまでと違う環境に戸惑いながらも、充実した日々

を過ごしております。

障害者支援施設いわくすの里

いわくす



障害者支援施設いわくすの里では、六月十二日に家族交流会が行われました。その中で、司法書士の川崎一夫先生をお招きして、「成年後見制度」について分かりやすく講演して頂きました。保護者や法人の居宅介護支援事業所の職員等が参加し、講演を真剣に聞いていました。

「家族交流会の報告」

「フォトコーナー」



4月26日 いわくすの里玄関にてお花見



6月17日 ジャスコプラザにて買い物外出



障害者支援施設いわくすの里にて手作りパンバイキングの様子



障害者支援施設いわくすの里食堂にてリハビリ体操の様子

特別養護老人ホーム たかっぼ

◆◆平成23年度 重点目標◆◆

- ① サービスの質と生活の質の向上
- ② 看護職員と介護職員の連携による医療的ケアの実施
- ③ 感染症の予防と健康管理の充実
- ④ 事故防止と安全対策の強化
- ⑤ 職員の資質向上
- ⑥ 地域との連携



★23年度行事予定★

三月	二月	一月	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月
雛祭り茶会	節分	正月行事 正月餅つき	クリスマス会 柚子湯 十一月・十二月誕生会	文化祭	岩船大祭見学	敬老会 七・八・九月誕生会 十五夜	荒川花火大会見学	七夕 流し素麺 どくだみ湯 夏祭り	菖蒲湯 四・五・六月誕生会	端午の節句茶会 餅つき	観桜会

ゆり花園

ご挨拶

園長 長谷部 逸人

この四月法人の人事異動によりゆり花園施設長に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひいたします。日頃より、施設ご利用者の方をはじめご家族、地域の皆様方等沢山の方々のご支援とご協力を頂き心からお礼と感謝を申し上げます。当施設は県北すぐそこが山形県という場所にあります。この三月未曾有の被害をもたらした東日本大震災は、他人事には思えなく被災された方には心からお見舞いを申し上げます。

当施設は、今年開所十五年目を迎えました。全職員一丸となつてさまざまなニーズに応え、地域の皆様から信頼され、暖かい交流の中から親しみの持てる施設となれるよう努力していく所存です。今後ともご支援ご協力の程お願いを申し上げます。

重点目標

今年度、ゆり花園は下記の目標に取り組んでいきます。

●特別養護老人ホーム

- ①ショートステイ利用定員の増床
- ②グループケアの検討
- ③個別ケアの推進
- ④ターミナルケアの取り組み

●在宅介護支援センター

- ①地域に暮らす高齢者の相談支援及び地域ニーズの把握



書道

クラブ



うまく
書けたかな？



題字
私が書き
ました!!



うんめなあー

外食へ
行って来ました!!

「商工会女性部」
の皆さん草刈り
ありがとうございました。



お花見



ミズの皮むき
しました。
給食に出るかな。



けいふも



園長 鈴木 克己

この度、平成23年4月1日付けで羽衣園園長を拝命いたしました。この重責に身の引き締まる思いです。今後、当法人の基本理念であります「一人ひとりの安心と笑顔のために」を実現していくために、地域とのつながりを大切に、地域の皆様に安心して利用していただける施設を目指して努力していく所存です。今後も、皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



次長兼生活相談員 瑞瀬 豊

昨年までの5年間は、地域の介護支援専門員として働いておりましたが、今年度より次長兼生活相談員としての配属となりました。重責ではありますが、周りの皆様に助けて頂きながら日々働いております。法人の基本理念「一人ひとりの安心と笑顔のために」を念頭に、地域福祉の発展、充実に貢献できるように精進しますので、今後ともよろしくお願いたします。

デイサービス羽衣



お料理レクひとこま
(毎月趣向をこらしたレクリエーションを行っています)

特養



音楽療法始めました。その人らしい暮らしを応援します。

羽衣園は地域の総合窓口として随時受付しておりますので、お困りのことがありましたらいつでもご相談下さい。



ショート



昼食前は口腔体操
「ごはんがおいしく食べれます」

居宅介護支援事業所羽衣

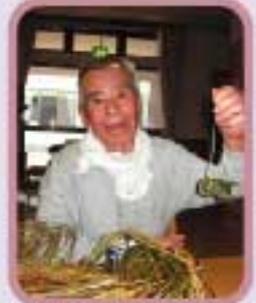
Tel 72-0059



私達が訪問いたします。



ユニット



「毎ダンゴ70コ作ったぞー」

来る8月6日(土)午後6時~8時 **お知らせ**

羽衣園夏祭り

焼きそば、ポップコーン、わたあめ、かき氷、冷たいジュース等あります。
仮装盆踊りに参加して下さる方を募集しています。

尚、今年の座元は下新保の皆さんにお願いしております。



たるみの里

祝 100歳



関川村自治功労者として
表彰されました。



母の日に、家族みんなで記念撮影

＜関川小学校ふれあい活動＞



素敵なプレゼントありがとう。



◆平成23年度 垂水の里事業方針◆

利用者と職員の相互的で豊かな関係性を大切にし、尊敬を支えるケアを目指します。
利用者の安心と満足のために利用者主体の視点を重視し、
第三者評価結果における改善活動をPDCAサイクルとして定着させます。

＜下関の朝市へ行きました。＞



「おや、久しぶり、
元気があったかね。」



96歳たるみのピアノで名演奏



ただいま対局中。長考の一手!



たるみ寿司、
御店です。



＜豚汁作り＞



＜動物ふれあい活動＞



さつき園

ご挨拶

園長 東海林 則夫

さつきの花がとてもきれいな、お幕場森林公園に位置するさつき園。この四月に着任いたしました東海林と申します。

地域の皆様から愛される施設を目指し、これから施設を運営していききたいと考えております。

当法人の基本理念

「一人ひとりの安心と笑顔のために」を基本に、利用者・家族はもとより地域の方ともコミュニケーションを大切にしていきたいと考えております。これから地域に向いていくような事業も検討していますので、その際は皆様の声をお聞かせいただければ幸いです。これからどうぞよろしくお願いたします。



観音供養祭



さつき祭



認知症高齢者グループホーム

まっかぜ



笑顔がいっぱい

居宅介護支援事業所さつき園

「今年度より在宅介護支援センターさつき園から居宅介護支援事業所さつき園に事業所名が変わりました。具体的な仕事の内容は変わっていませんので、今まで通りいつでもお気軽にお電話又はお声を掛けて頂きたいと思っております。



いあくす

特別養護老人ホーム 老人デイサービスセンター

特養

こいのぼり茶会



みんなで仲良くカルタ取り

岩船保育園から招待され、こいのぼり茶会に参加してきました。

苗植え



ゴーヤの苗を植えました。



ティータイム



老人デイ



5月アサガオや綿の花などの種植えをしました。



小さなプランターに田植えも行いました。田植え経験者もおられ、楽しんで取り組まれました。

